

令和5年度

---

上尾市文化財保護審議会 第2回会議

---

日 時 令和6年2月7日（水）

午後2時から

場 所 上尾市役所7階 教育委員室

【 次 第 】

1 開会

2 委員長挨拶

3 教育長挨拶

4 報告

（1）令和5年度の主な文化財保護事業の進捗について

（2）八枝神社文書の調査について

5 議事

（1）令和6年度の主な文化財保護事業の計画について

（2）その他

6 閉会

委員名簿

氏 名	専 門 分 野
浅野 晴樹	考古
犬飼 大	歴史（近代史）
井上 肇	考古
岸 清俊	歴史（近世史）
小島 孝夫	民俗
杉山 正司	歴史（近世史）
遠山 正博	工芸品（刀剣）

教育長・職員

氏 名	職 名
西倉 剛	教 育 長
小田川 史明	教育総務部 部長
谷川 義哉	// 次長
角田 広高	生涯学習課 課長
白石 恵子	// 主幹
長谷尾 篤	// 主任
長谷川 一樹	// 主任
齋藤 梓	// 主任

## 4 報告

### (1) 令和5年度の主な文化財保護事業の進捗について

#### ア. 文化財調査・保存事業

##### ①文化財保存等事業費補助金

「上尾市文化財保存等事業費補助金交付要綱」に基づき、経費の2分の1を補助金として交付する。令和5年度当初は文化財3件の補助予定だったが、市指定文化財（考古資料）「月待供養塔」の文化財所有者からの相談により、追加で補助金を交付決定した。

…別紙①(1ページ)

《令和5年度実施状況》

対象文化財	事業内容	総事業費	国補助金	市補助金	所有者負担額	進捗
菅谷の大山灯籠行事	灯籠修理	352,000円	299,000円	26,500円	26,500円	完了
町谷の大山灯籠行事	灯籠修理	207,900円	176,000円	15,950円	15,950円	完了
上町の祭りばやし	太鼓修理	537,020円	456,000円	40,510円	40,510円	完了
月待供養塔（中分）	覆屋修理	343,761円	対象外	171,880円	171,881円	実施中

※国庫補助金は無形民俗文化財を対象とし、用具の修理に要する経費の85%を上限に交付されるもの。国庫補助額の総額は931,000円の見込み。

##### ②指定文化財標柱の修繕

経年劣化により判読困難な文化財標9基の板面修繕を実施した。

文化財の名称	標柱所在地	文化財の名称	標柱所在地
①鈴木荘丹俳諧歌碑	馬蹄寺	⑤原市山車彫刻(2区)	氷川神社(原市)隣
②藤波のささら獅子舞	天神社	⑥原市山車彫刻(3区)	原市三区公民館
③車地藏	愛宕神社(堤崎)	⑦弘長板碑	楞嚴寺
④向山不動堂彫刻	向山不動堂	⑧西尾隠岐守一族累代の墓	妙嚴寺
		⑨伊藤由哉碑と墓	

#### イ. 埋蔵文化財調査事業

##### ①試掘調査(令和6年1月31日時点)

届出件数62件

(うち試掘調査実施26件、調査予定5件、立合い30件、届出のみ1件)

##### ②周知の埋蔵文化財包蔵地の変更増補

1件(荒井I遺跡)

## ウ. 「上尾の摘田・畑作用具」保存活用事業

### ①カラウス保存修理事業 …別紙①(2・3ページ)

国指定重要有形民俗文化財「上尾の摘田・畑作用具」のうちの1点であるカラウスを対象に保存修理を行った。修理は当該資料の現状維持を基本方針とし、今後の劣化が進行することを防止するため、石材強化剤による強化処理を中心に実施した。

### ②上尾市自然学習館展示施設リニューアル事業 …別紙②

## エ. 文化財保護啓発事業

### ①あげお歴史セミナー

期日	事業内容	参加人数
第1回 6/9(金)	子ども歴史教室 「農とくらしのワークショップ」 会場：自然学習館 多目的室	6組15人 (児童10人+保護者5人)
第2回 8/9(水)	※第1回の内容を再実施	3組8人 (児童4人+保護者4人)
第3回 2/20(水)	「上尾宿と聚正義塾を訪ねて」 会場：プラザ22(講座) 氷川鍬神社、遍照院等(現地見学)	定員20人

### ②市制施行65周年記念 上尾市民俗芸能公演 …資料1(4・5ページ)

期日	事業内容	来場者数
9/2(土)	演目：畔吉ささら獅子舞(市指定) / 畔吉ささら獅子舞保存会 畔吉の万作踊り(市指定) / 畔吉源太踊万作踊保存会 藤波の万作踊り(市指定) / 藤波の餅つき踊り保存会 浅間台の祭りばやし(市登録) / 浅間台囃子保存会 会場：上尾市コミュニティセンター	377人

## オ. 歴史資料調査事業

### ①「山崎家文書」保存修理事業

令和5年3月に指定した「山崎家文書」(書簡4点)について、汚損除去、欠失箇所の補修を行った後、専用の中性紙保存容器を製作し保管していく。

### ②文書資料の曝涼 …別紙①(6ページ)

10月のうち3日間作業を実施し、保存箱内の曝涼及び防虫剤の入替えを行った。

## (2) 八枝神社文書の調査について …別紙③

## 5 議事

### (1) 令和6年度の主な文化財保護事業計画について

#### ア. 文化財調査・保存事業

①文化財の指定・登録

「八枝神社文書」について

②文化財保存等事業費補助金

令和6年度は実施なし

③無形民俗文化財継承活動助成交付金

指定無形民俗文化財の継承のため、「上尾市指定無形民俗文化財継承活動助成交付金交付要綱」に基づき、県・市指定無形民俗文化財の保持団体7件に対し、一律3万円の交付金を交付する。

【対象】平方のどろいんきょ保存会、藤波のささら獅子舞保存会、畔吉ささら獅子舞保存会、藤波の餅つき踊り保存会、川の大じめ保存会、畔吉源太踊万作踊保存会、武州平方箕輪囃子連

④文化財状況調査

文化財の円滑な保存・管理のため、指定・登録文化財状況調査を実施

⑤指定・登録文化財、収蔵庫の管理

「馬蹄寺のモクコク」害虫駆除、文化財収蔵庫害虫防除、殿山古墳樹木剪定を実施

⑥文化財説明板・標柱の整備

●説明板の整備（修繕1か所）

●標柱の整備（新設1か所・修繕6か所予定）

#### イ. 埋蔵文化財調査事業

①試掘調査

土木工事等に係る申請に基づき、適宜実施

②発掘調査

現時点で予定なし

③遺物整理

●平方石井戸遺跡（平方支所）

●畔吉前原遺跡（丸山公園）

## ウ. 「上尾の摘田・畑作用具」保存活用事業

- ①国指定重要有形民俗文化財「上尾の摘田・畑作用具」整理作業  
用具のクリーニング、状態確認作業の実施
- ②上尾市自然学習館「摘田と上尾の歴史・文化」コーナーを活用した啓発事業の実施

## エ. 文化財保護啓発事業

- ①文化財関係展示会の実施  
上尾の昔・くらし展（10月中旬 自然学習館）
- ②歴史セミナーの開催  
全3回実施予定（第1回は令和6年6月7日(金)のかがやキッズDayに合わせて小学生を対象に実施予定）

## オ. 歴史資料調査事業

- ①「八枝神社文書」整理作業  
指定に向けて目録と資料の突き合わせ等確認を行う。
- ②歴史的価値のある公文書の収集・整理
  - 保存年限5年（平成30年度）、10年（平成25年度）の公文書、及び保存年限11年以上で廃棄見直しをされた公文書を収集する。
  - 令和6年4月1日に「上尾市公文書管理条例」が施行されることに伴い、従来収集してきた公文書の取り扱いについて、文書所管課（総務課）と協議しながら整理を進める。

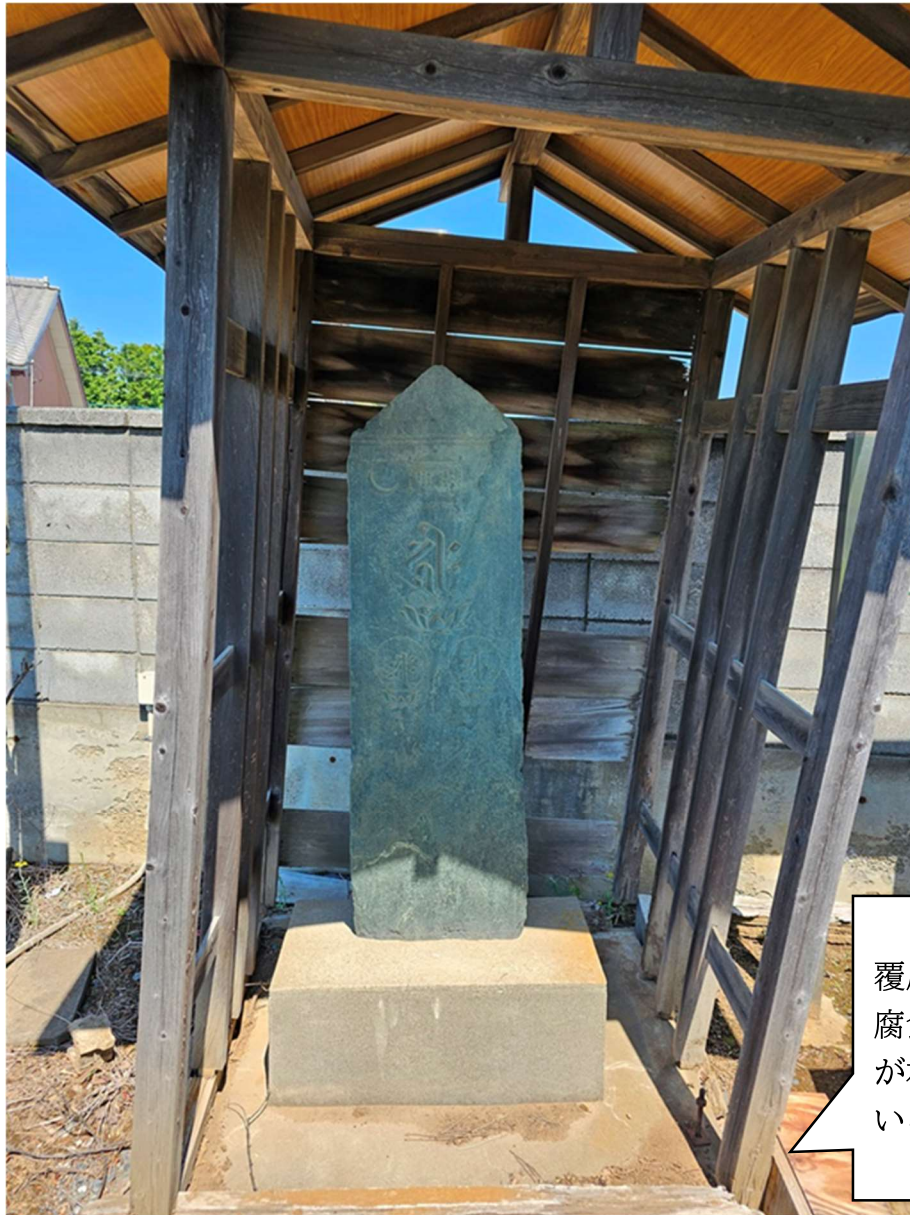
## (2) その他

---

### 配布物

- ・埼玉県文化財保護協会「埼玉文化財だより 第146号」

● 「月待供養塔」 覆屋修繕について



覆屋右脚部が腐食し、全体が右に傾いている。

【現在の状況】

「月待供養塔」は中分地区の下芝公民館（大悲庵）にある市指定文化財（考古資料）で、文明14（1482）年建立の板碑。

石碑を囲う覆屋の基礎の腐食により全体的に傾き、風雨や積雪で倒壊する恐れがあるため、文化財保存等事業費補助金を交付決定し、覆屋の修理を実施している。

## ●カラウス保存修理



カラウス全景（保存修理前）



カラウス全景（保存修理後）



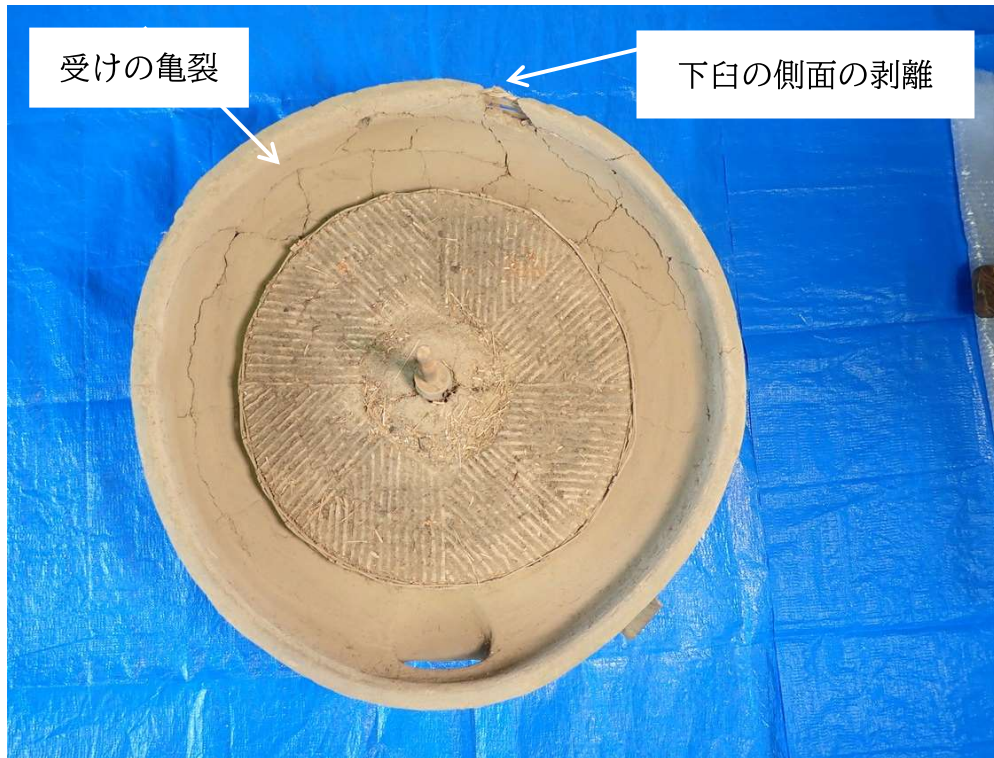
強化剤の吹き付け

カラウス全体に石材強化剤を吹き付けることによる強化処理を行い、乾燥期間を設けた後、亀裂箇所への補填等を行った。

第1期：令和5年8月20日～22日（清掃、強化剤吹付処理）

第2期：令和5年9月24日～26日（亀裂箇所の補填、補彩、墨書の剥落止め）





受けの亀裂

下臼の側面の剥離

保存修理前の主な破損箇所



亀裂の補填

剥離箇所の接合

保存修理後



寺  
新  
田

確認された墨書

●市制施行65周年記念 上尾市民俗芸能公演



市登録無形民俗文化財「浅間台の祭りばやし」



市指定無形民俗文化財「畔吉の万作踊り」



市指定無形民俗文化財「藤波の万作踊り」



市指定無形民俗文化財「畔吉ささら獅子舞」



会場の様子

●文書資料の曝涼



市史担当分室 資料室A (10月11日)



市史担当分室 資料室B (10月11日)



自然学習館1階展示室(約100㎡)

### ① 上尾の歴史概観

上尾市域の歴史は、約2万年前の旧石器時代にさかのぼります。自然学習館近くにある殿山遺跡からは、2千点を超える石器が出土しました。そして旧石器時代以降、縄文時代を中心に、弥生、古墳、奈良、平安時代などの各時代の生活の痕跡が「遺跡」として、市内各地の河川沿いや湧水地周辺に集中して見つかっています。

コーナー①では、年表や出土物の展示により、上尾の歴史を概観します。

市指定文化財  
灰釉草葉文瓶  
(小敷谷地区出土)

県指定文化財(複製)  
殿山遺跡出土旧石器(畔吉地区出土)

市指定文化財(複製)  
古墳出土銅鏡(畔吉地区出土)

### ② 摘田畑作と農村

上尾市は、現在では人口20万人を超える都市に成長しましたが、かつては農業を基盤とした農村地帯でした。台地上の農業は、水の確保が困難な地形的特徴から畑作が中心で、米作りは台地に刻まれた谷などの低湿地で営まれてきました。このような谷地は田植えに適さない環境であったことから、直接田に種籾を蒔く「摘田」という稲作が昭和40年代まで続けられてきました。

コーナー②では、国指定重要有形民俗文化財「上尾の摘田・畑作用具」の解説とともに、「摘田」の作業工程ごとにジオラマや記録写真を展示し、「上尾の摘田」を紹介しています。

摘田の工程模型

摘田による田の全景ジオラマ

摘田用具の一つ「唐臼」(複製)

映像が視聴できるタッチ式モニター

短編映像を再生

### ③ 民俗芸能と祭り

市内の各地では季節の折に祭りが行われ、今も伝統的な行事や芸能が連綿と継承されています。

コーナー③では、県指定文化財であり、上尾市の夏を代表する行事の一つである「平方のどろいんきょ」や、畔吉・藤波地区で継承されている「ささら獅子舞」を初めとした民俗芸能、そして祭礼行事を解説や映像で紹介しています。

映像が視聴できるタッチ式モニター

短編映像を再生



田摘みの説明



民俗芸能の解説

## 八枝神社文書整理事業

### 1 文書の概要

- (1) 所有者 八枝神社（大字平方）
- (2) 概要 平方上宿地区にある八枝神社(福田家)が所有している近世・近現代文書。文書群の中には八枝神社の歴史や、「お獅子様」と呼ばれるフセギ行事の全容を明らかにするもの、明治初期に廃寺となった旧正覚寺に関わるものなどがある。近世から近現代にかけての地域社会における信仰・民俗行事のあり方を示す貴重な文書資料であるといえる。

### 2 文書の内容

平成27年度・令和4年度に「八枝神社文書目録」を刊行し、4,126点の文書を掲載した。

#### 《八枝神社文書内訳概要》

	合計	主な内容
①近世資料	168	旧正覚寺関係、福田良中関係（上総国時代）
②近現代資料		
└ 神社関係	869	明治初期神社行政関係（含復飾関係）、旧氷川神社関係、旧老袋氷川神社関係、橘神社関係
└ 平心講関係	1,085	巡廻、代参、大祭、寄附金関係
└ 町内関係	120	福田弥吉役職関係（町学務委員、平方上宿衛生組合・公義会組長、町内）
└ 福田家関係	1,175	福田家関係（出納簿、家族・親族関係、訴訟関係、書簡類）
③祝詞	400	
④典籍・図書・出版物	252	
⑤書画の部	57	
合計	4,126	

### 3 文化財指定に向けた検討

整理・分類を行った「八枝神社文書」約4,126点の内から、内容や年代等を基に、文書群としての資料的価値を示す文書を選別し、指定文化財としていく範囲を検討していく。

#### (1) 指定方針

「お獅子様」に関する文書を中心としつつ、八枝神社が地域社会に果たしていた役割を勘案し、神社関係文書や町内関係文書、また社家である福田家の文書も幅広く指定に含めていく。

#### (2) 指定の範囲

「お獅子様」は現代まで継続されている行事であり、「八枝神社文書」には平成初期までの文書が含まれている。年代や内容を元に選別し、指定範囲を定めていく。

##### ●年代について

- ・「お獅子様行事」の形態には、1日単位で1から数か村に貸し出す形態と、長期間にわたって複数の村を巡廻する形態があり、記録から大正から昭和初期が最盛期と考えられる。長期間にわたる貸し出しは昭和10年代を境に記録がなくなり、1日単位の貸し出し形態が継続されていく。
  - ・行事の記録としては、「昭和四十八年五月改出輿並代参帳（昭和47～61年度）」(No.2341)があり、行事の変遷が確認する上では重要な資料である。
  - ・併せて、平方上宿地区の民俗行事である「平方のどろいんきょ」の本格的な復活が昭和48年である。
- ➡以上を考慮し、現代における八枝神社を中心とする地域行事が成立する昭和50年までを年代的な指定範囲とする。

##### ●分類について

- ・八枝神社社家である福田家の個人的な文書も多く含まれるが、現在の八枝神社成立をたどるためには重要な資料である。
  - ・典籍類は神社運営以外の資料も多く、写真や書画も同様である。
- ➡八枝神社に関わる文書は幅広く指定範囲含めていくが、神社や行事に関する重要な資料以外は、基本的には指定には含めないものとする。

### 4 文化財指定に向けたスケジュール案

令和6年度第1回会議で諮問予定